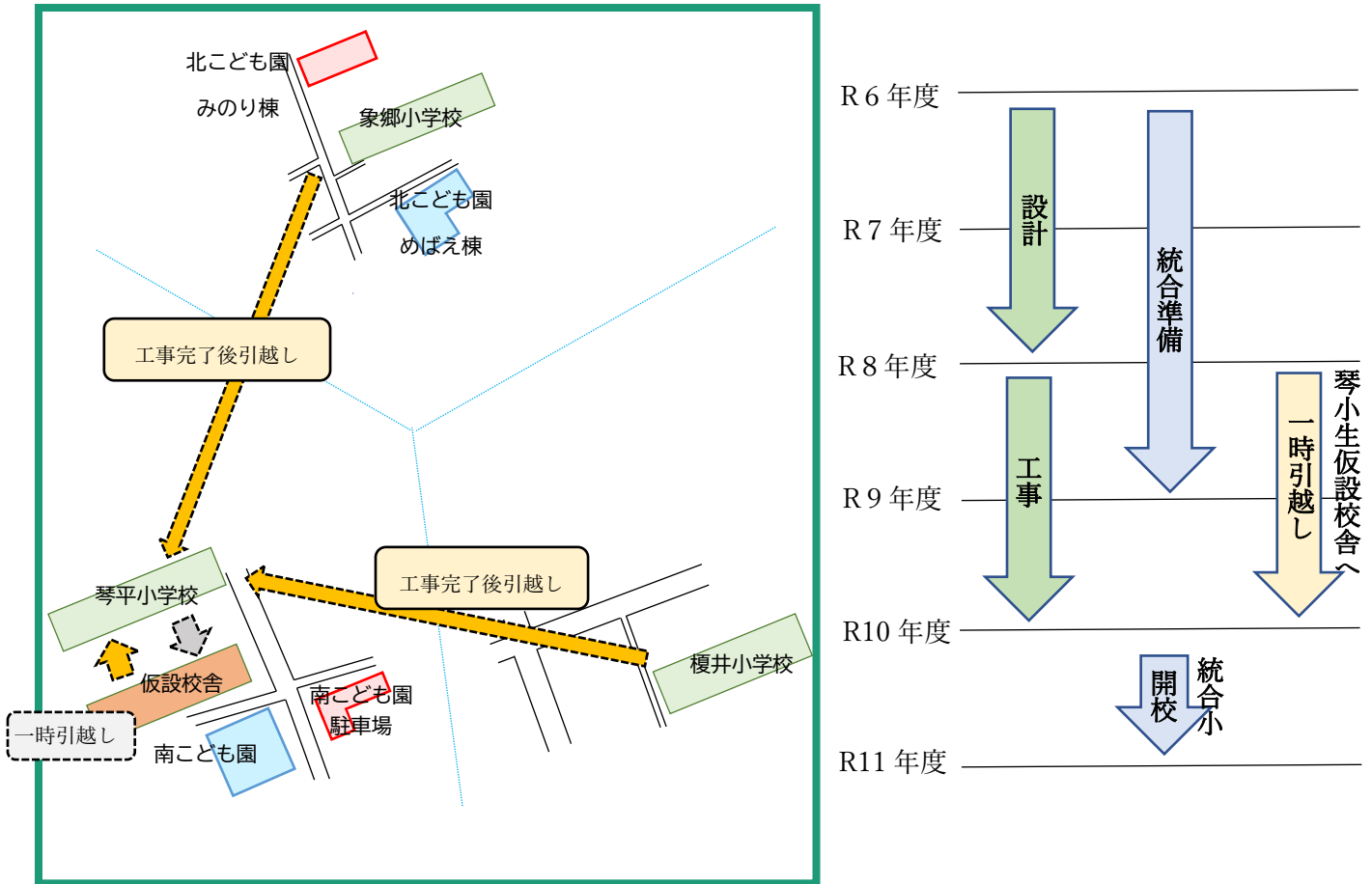


長寿命化改修について（琴平小学校）

○琴平小学校を長寿命化する場合のイメージ図



- ・整備費用 : 約 20 億円（内町負担額 約 13 億円）
- ・耐用年数 : 工事完了後 約 30 年

○長寿命化改修のメリット・デメリットについて

【メリット】

- ・新築工事と比較し、工期が 1 年短い
- ・整備費用が新築工事よりも抑えられる

【デメリット】

- ・工事中は琴平小学校の児童が仮設校舎に移動する必要がある
- ・新築よりも耐用年数が短くなる
- ・既存校舎の改修である為、間取りの制限があり、既存間取りより大規模な部屋が確保できない（多目的ホールなど）

※琴平中学校では、広い多目的ルームを整備し、全校生徒で給食が食べられる空間や廊下の一部を広くとり様々な用途で活用できる空間を整備しました。